

みんなを支える

国保

国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険(国保)は、加入者の皆さんの病气やけが、出産、死亡に必要な給付を行い、健やかで安心できる生活を送るための基盤として重要な役割を果たしています。

しかし、わが国の医療費や介護費は年々増加し、それに伴い、岩見沢市の国保も、今後、厳しい財政状況が続くことが予想されることから、現在の状況について、加入者だけでなく、すべての市民の皆さんにお知らせします。

平成23年度の国保の現状は

▽加入者の状況
平成22年度と23年度の加入者の状況は、表1(左表)のとおりです。
65歳以上74歳未満の7割以上の方が、国保に加入し、国保加入者全体の3割以上を占めています。

▽医療費の状況
平成22年度と23年度の加入者が受診した医療費の状況は、表2(下表)のとおりです。
65歳以上74歳未満の方が受診した年間医療費は、全体の半分以上を占め、1人当たりの医療費も全体に比べて高めです。

加入者の状況(表1)

区分	全 体		うち65歳以上74歳未満	
	22年度	23年度	22年度	23年度
加入者	24,323人	24,094人	8,946人	8,987人
人口	89,770人	89,023人	12,025人	12,231人
加入率	27.1%	27.1%	74.4%	73.5%

医療費の状況(表2)

区分	全 体		うち65歳以上74歳未満	
	22年度	23年度	22年度	23年度
年間医療費総額	85億5,343万円	85億4,608万円	44億6,405万円	43億5,922万円
年間平均加入者	24,356人	24,258人	9,069人	8,968人
1人当たり医療費	35万1,184円	35万2,299円	49万2,232円	48万6,086円

▽医療費が多額の疾病
平成23年5月に加入者が受診した疾病の件数、医療費は、表3(3ページの表上表)のとおりです。

循環器系や消化器系の疾患、がんなどの新生物、精神・行動の障害、内分泌・栄養・代謝疾患の件数と医療費の合計は、ともに全体の6割以上を占めています。

また、糖尿病や高血圧症などのメタボリックシンドロームに関連すると思われる疾病は、件数、医療費と

もに、全体のおよそ3割を占めています。

健康診断の受診を

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病は、加入者の医療費の約3割を占めています。

市の国保は、生活習慣病の発症を未然に防ぐために、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診断を行っています。

メタボリックシンドロームが進行すると、心臓病や脳卒中、動脈硬化になりやすく、様々な合併症を引き起こすと言われています。自分のからだの健康状態をチェックし、生活習慣病にならないためにも、年に1回の特定健康診断を受けましょう。

ほかに、加入者が成人検診で各種がん検診等を同時に受診する場合、胃がん・肺がん検診が無料となります。会場や日程など詳しくは、

皆さんに支えられている国保

加入者が医療機関を受診した際、かかった医療費に対して一部負担金を支払いますが、医療費と一部負担金との差額は、国保から給付しています。

給付の財源は、加入者の納めた保険料だけでなく、加入者を含めた皆さんが納めた税金が、国などを通

じて国保に交付されます。

このように、国保は皆さんに支えられています。

本年度は、国保加入者の医療費の増加だけではなく、後期高齢者医療制度への支援金や、介護保険制度への納付金の増加に対応するため、保険料率を引き上げました。

病気や要介護状態にならないための予防は、医療費や介護費を抑制するだけではなく、加入者の支払う保険料や、皆さんが納める税金の負担の上昇を抑えることにつながります。

納付の相談も

国保の保険料は、加入者世帯の前年中の所得や、加入者数をもとに世帯ごとに賦課しており、低所得者世帯には、一定の軽減措置を設けることで、加入者全員に対し、負担能力に応じた保険料となっています。

また、災害や失業、休業などで前年より著しく所得が減少し、保険料を納めることが困難と認められるなど、保険料を減免できる場合もありますので、そのままにせず納付の相談をしてください。

問合せ 市健康推進課国保係

医療費が多額の疾病(表3)

区分	平成23年5月に受診した件数	うち医療費が多額の疾病					メタボリックシンドロームに関連すると思われる疾病
		循環器系疾患	消化器系疾患	新生物	精神・行動の障害	内分泌・栄養・代謝疾患	
件数	19,304件	3,765件	3,612件	720件	996件	1,937件	5,542件
医療費	5億6,725万円	8,932万円	6,903万円	8,593万円	7,322万円	4,917万円	1億6,017万円

特定健康診査の概要

検診内容

- ▶診察および問診
- ▶身長・体重・腹囲測定
- ▶尿検査(尿糖、尿たんぱく)
- ▶血圧測定
- ▶血液検査(血中脂質、肝機能、血糖、貧血、尿酸)

対象 40歳以上74歳の方
費用 500円(人間ドックは5,000円)
受診に必要なもの 保険証、受診券(5月にオレンジ色の封筒で送付しています)

受診できる日程・場所 予約が必要です

- ▷岩見沢市保健センター(10西3)
☎25局5540
- ▷市民健康センター(8西7)
☎32局0888
- ▷市が委託する医療機関(受診券に同封しているチラシをご覧ください)

新規加入者や受診券を紛失した方は、新たに受診券を発行しますので、お知らせください。国保以外の健康保険に加入している方は、それぞれの健康保険にお問い合わせください。